

## 平成 29 年度 行田版 うきしろ学力調査

### ● ねらい

全国学力・学習状況調査は、学習指導要領をとおして身につけたい力を小・中学校の最高学年に対して調査するもの。その前段階として小学 5 年生及び中学 2 年生を対象に、これまでの調査から課題が見られた設問を取り入れた学力調査を実施することにより、実態把握と児童・生徒への指導の充実を目的とする。

### ● 実施時期

平成 30 年 1 月 22 日（月）～2 月 9 日（金）の期間内で調査を実施

### ● 実施内容

- (1) これまで実施した全国学力・学習状況調査の国語 A・B、算数（数学）A・B 問題の中から、全国と比べて正答率が低かった設問を中心とした調査問題を作成し、各学校に配布。
- (2) 小学 5 年、中学 2 年とも記述式とする。また、調査時間は、国語、算数（数学）それぞれ 30 分間とする。
- (3) 各学校において、学年一斉で実施する。

### ● 採点方法

- (1) 児童・生徒に自己採点させる。
- (2) 国語、算数（数学）ともに、10～15 分程度の自己採点・解説時間を設定し、調査問題実施と自己採点・解説を合わせて、1 単位時間で終了させる。

### ● 集計・分析・活用

- (1) 各学校において、設問ごとの正答率と受験者数について記入した集計用紙を教育委員会に提出
- (2) 教育委員会において、各学校から提出された集計結果を分析し、行田市としての重点課題を設定
- (3) 重点課題をもとに、教師用「フォローアップシート」及び児童・生徒向け「フォローアッププリント」を作成し、各学校における指導改善・充実を図る。